

第 1 学年 * 組 国 語 科 学 習 指 導 案			
平成23年11月 * 日 ( * ) 第5校時		**教室 指導者 **・**	
育成する国語の能力	文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図を捉えたりすること。		
単元目標	○小説を読むことで、自分の在り方生き方を見つめ直す態度をもとうとする。(関心・意欲・態度) ○登場人物の行動や発言から、主題を読み取ることができる。(読む能力) ○目的に応じた語句を用い、効果的に表現することができる。(知識・理解)		
単元の評価規準	関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
	小説を読んでそれぞれの立場に込められている生き方を理解し、自己を見つめ直すようとしている。	登場人物の行動や発言から相違点と共通点を読み取ろうとしている。	小説の中で使われている語句を理解している。
取り上げる言語活動	紙上意見交換会を行う。		
題材(教材)	「一瞬を生きる」(原田 宗典)		
本 時 案			
本時の目標	小説を読んで、登場人物の在り方生き方に興味をもつ。(関心・意欲・態度) 登場人物の行動や発言から主題を読み取ることができる。(読む能力)		
学習活動	指導上の配慮事項など		評価・方法など
1 教科書やノートを見て前回までの授業内容を確認・発表する。	(T1) 前回までの授業内容を復習し、本時の手順を指示する。 ・登場人物の行動に沿って数名を指名し発表させる。		
2 本時の目標を確認する。	(T2) 目標を板書する。		
老カメラマンとボーヤの生き方を考えよう。			
3 展開 (1) 手順に従って意見の交換を行う。 ・自分の担当を理解する。 ・本文をもう一度読みながら、該当部分を探す。 ・根拠を明確にしながら、性格や生き方・考え方を付箋に書く。 ・グループで似たような意見をまとめる。 ・まとめたものを、ワークシートの「意見まとめ欄」に書く。 (2) 意見がまとまったら、係が板書を行う。	・ワークシートを配布し、手順の説明を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">           〈手順〉            ①クラスを「老カメラマン」班と「ボーヤ」班に分ける。            ②班内で、記録・板書係を決める。            ③本文の該当部分に線を引く。            ④付箋一枚に1事項、根拠と意見を書く。            ⑤「老カメラマン」「ボーヤ」のそれぞれの人物像や考え方の意見を出し合う。(K J法)            ⑥出て来た意見を整理し、グループごとにまとめ板書する。            ※T1が老カメラマン班・T2がボーヤ班を担当する。         </div> (T1・2) 効率良く意見が整理できるように誘導する。(板書例)		○登場人物の在り方生き方に興味をもつ。(関・意・態) 〈努力を要する生徒への手立て〉 在り方生き方について具体例を挙げながら説明し興味をもたせる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           想定される意見            &lt;老カメラマン&gt;            ・ストイック、プロ意識が高い。            ・病気についての覚悟など            &lt;ボーヤ&gt;            ・行動力がある。            ・プライドがある。など         </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">             ② ① ボーヤ           </div> <div style="text-align: center;">             ○相違点              ○共通点              ↓  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">主 題</div> </div> <div style="text-align: center;">             ② ① 老カメラマン           </div> </div>		

<p>(3)双方の板書が終了したら「老カメラマン」班、「ボーヤ」班の順番に発表を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共通点、相違点を考える。</li> <li>・主題を考える。</li> <li>・タイトルから主題をもう一度考える。</li> </ul> <p>4 ワークシートに自分の意見をまとめ、教員の説明を聞いて完成する。</p> <p>5 まとめ</p>	<p>(T1・2)担当した班の発表について解説を加える。</p> <p>(T1)生徒に発表させながら、共通点や相違点を整理し、板書する。(T2)が板書する。</p> <p>想定される意見</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>&lt;共通点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プライドがある。</li> <li>・行動力がある。 など</li> </ul> <p>&lt;相違点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・残された時間 など</li> </ul> </div> <p>(T1)生徒に発表させながら、主題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>主題</p> <p>「時間を大切に使う」</p> </div> <p>(T1)小説のタイトルから、もう一度主題を考えさせる。</p> <p>(T1・2)机間指導しながら、板書事項や意見を整理させる。</p> <p>(T1)次回の告知をする。</p>	<p>○ワークシートを完成させ、主題を理解している。</p> <p style="text-align: right;">(読む能力)</p> <p>〈努力を要する生徒への手立て〉</p> <p>ワークシートをまとめることができるよう、板書された内容を比較させる。</p>
---	---	--

# 「一瞬を生きる」 考えを深めるワークシート

( )年 ( )組 氏名 ( )

○「老カメラマン」と「ボーヤ」の生き方や考え方についてへ KJ法 〓を活用してグループで話し合おう。

STEP1 グループで意見を出し合おうへKJ法〓

立場	
記録・板書係	
意見まとめ欄	

STEP2 相手の立場について、板書されたものをまとめよう

立場	
意見まとめ欄	

STEP3 二人の考え方を分析し、主題について考えよう

共通点	
相違点	
主題	